



テーマ

Theme

「男女共同参画社会」

学校・園名

School name

大津市立打出中学校(2年生)

講師等

Lecturer etc.

滋賀県立男女共同参画センター

実施日

Date

平成 25 年 12 月 9 日

教科等

Subject etc.

道徳

授業

Class

男女共同参画社会とは、性別にかかわらず十分に個性や能力を發揮し、生かしていくことができる社会のことです。講師の方から、まずこのお話があり、社会で、また異性間で起こる人権問題に関することを、身近な例や生徒全員に事前にとったアンケート結果から、また寸劇などを通して、わかりやすく説明していただきました。具体的には、これは男性の仕事/女性の仕事という職業に対するイメージや男女で就業賃金の大きな格差があること、デートDV(交際相手から暴力や精神的支配を受けること)などに関するものです。デートDVは、生徒の皆さんにも身近なことでもあるので、講師の方は「自分も相手も大切に、自分のことは自分で決め、嫉妬を理由に束縛せず、相手の決めたことを尊重し、対等な関係になりましょう」というアドバイスをしてくださりました。最後に「いろいろ正しく理解して、友達から相談をされたときもきちんと話をしてほしい。現在は男女をとりまく環境が大きく変わってきているので、将来、皆さんが働くようになったとき、24時間をどのように過ごしていくか、自分に問いかけて自分のなかでしっかり考えてほしい。」とおっしゃっていました。



感想

Impression

生徒より Impression from Children

- イラストの例にびっくりしました。仕事をしている男の人、家事をしている女の人というのはすごい固定観念だと思います。この固定観念をなくすのが、これからの私たちの課題だと思います。
- 男女関係の中にも相手を深く傷つけてしまうことがあります。人と付き合う時は男女関係なく、自分の意見をしっかり持ち、自分のままでいることが大切だということがわかりました。
- 昔からの考えで、仕事は男、家事・育児は女ということが、今も定着していますが、私もそれはおかしいと思っていました。人によってしたいことは様々で、それは男女関係なく自由だと思います。

学校より Impression from school

3時間計画のまとめとして実施しました。座席やグループを分けるかなど、細かく打ち合わせておけば良かったと思いましたが、2クラスずつで話を聞かせてもらって大変良かったです。デートDVなどの話もあり、2年生が興味ある内容だったと思います。ありがとうございました。

講師の方より Impression from lecturer

しが学校支援センターには、何度も丁寧に依頼先の中学校と連絡を取っていただきました。依頼者の立場からすると、出前授業の申込書の送付方法、送付先が一括できると楽だろうと思いました。

生徒へのメッセージ

本当はクラス単位でグループでの話し合いもあれば理解が深まると考えていますが、当センターの人的な環境のため、今回は2クラス単位で受けていただきました。集中して聞き、積極的に発表もするなど、その態度に感心しました。